



栃木医療センター 広報誌

No.43 2020 October

理念
信頼 貢献 協働



Contents

- 院長あいさつ1
- 診療科紹介（外科）2
- 職員紹介3・4
- 地域連携室長あいさつ5
- 連携医紹介（生協ふたば診療所）6
- 日常でできる身近な感染防止対策／
交通のご案内裏表紙

コロナ時代を迎えて

院長 長谷川親太郎

2020年になり突然世界中を襲ったコロナ禍。未知の感染症とは、これほど早く世界中に拡がり、人類を困惑・震撼させるものなのかと驚愕しています。最初の頃は、まるで映画の世界に入り込んだような感覚を覚えました。夢ならば、早く覚めて欲しいと願った人もいないのではないでしょうか。しかし、コロナ禍は夢ではなく現実であり、これから人類がずうっと付き合っていかなければならない課題、それもかなりの難題となったことを、多くの人が認識したはずで

す。そのコロナについて、現在までを振り返りつつ、今後について考察してみます。ただし、コロナについては、まだまだ分っていないことが多いので、これから記載する内容が誤っていたと将来判明する事態も想定しておかねばなりません。その時にご容赦ください。皆様、その点をご承知の上でお読みください。

未知の感染症で最初に気になるのは、感染した場合の死亡率や重症化率です。日本では、死亡率、重症化率ともに高くはありませんが、海外ではそれなりの死亡率を呈している国もあり、人口百万人当たりの死亡者数では、日本の約85倍を記録している国もあります。国によってデータに大きな違いがあるのは、何が原因・要因なのか、良く分かっていません。また、年齢や基礎疾患の有無によって死亡率、重症化率は異なるようで、高齢者や基礎疾患の有る方では重症化し易いようです。

次に気になるのは、はしか（麻疹）、風疹、オタフクかぜ（流行性耳下腺炎）、水ぼうそう（水痘）のように、一旦感染したら二度と罹らない「終生免疫」を獲得できるのか。あるいは、インフルエンザのように毎年少しずつ違うウイルスが流行するので、毎年感染のリスクは消えないのかという、免疫獲得についてです。これについても、現時点では確実なことは分かっていません。

次は季節性変動の有無です。日本の南に位置する南半球にあるオーストラリアは、今、冬を迎えています。オーストラリアでは、一旦コロナ禍が沈静化したのですが、冬を迎えて再度感染拡大しており、特に南極よりの最南端の州では大変厳しい状況となっているようです。このことから推測すると、日本も冬を迎えるとコロナは一層感染拡大するのではないかと危惧されます。もちろん、この推論は間違っている可能性もあります。真実は、数年経過して、コロナ感染に季節変動が有るのか、無いのかを確認してみないと分かりません。

世界中の人が、一日も早く、ワクチンや特效薬が開発されることを願っています。そして、ワクチン・特效薬が入手できれば、上記で考察した内容も大きく違ってくる、すなわち良化してくることが期待できます。人類が一日も早くコロナ禍を克服することを祈って筆を置きます。

当科の取り組み

当院の外科は2018年4月より新体制となりました。これにより上部消化管、下部消化管、肝胆膵の3領域を専門とする常勤医が揃い、各医師が専門性を十分に発揮できるように診療体制を整えました。それぞれの熱意あふれる診療姿勢のため、手術件数は着実に増加してきております(2017年度549件、2018年度691件、2019年度766件)。

当院では鏡視下手術を積極的に導入しております。上部消化管領域では、腹腔鏡下胃切除術を基本術式として行い、縮小手術可能ならば腹腔鏡・内視鏡合同手術(LECS)、高度進行例では開腹手術をと、必要に応じて様々な治療法から最適治療を選択しております。下部消化管領域でも鏡視下手術を標準術式として行っており、昨年度は7割以上を鏡視下手術で行っております。肝胆膵領域でも肝細胞癌、胆道癌、膵臓癌に対しては拡大手術を含め積極的に切除術を行っております。またこの分野でも鏡視下手術を導入し、小型肝腫瘍であれば腹腔鏡下肝部分切除を、膵腫瘍では低悪性度腫瘍や良性疾患に対しては腹腔鏡下膵切除術を積極的に行っています。乳腺疾患は非常勤医師にセミオープン手術室制度を利用いただき、年間60~70の乳癌手術を行っております。化学療法・ホルモン療法は常勤医が行っておりフォローアップ体制も整っております。

当科では化学療法も担当しております。外科が薬物治療を行うことにより、術前化学療法の適応や術後補助療法の是非などをシームレスに決定することができ、患者様にも一貫性を持った治療方針を提示することが可能です。

当院の最大の利点は、消化器内科をはじめとした他科や他職種との垣根のない共同診療体制です。患者様一人一人の診療を大切に、全病院をあげて診療に臨んでおります。



診療体制

副院長	田村明彦	消化器全般、乳腺外科
外科部長	鈴木慶一	消化器全般、肝胆膵外科
医長	橋本健夫	消化器全般、肝胆膵外科、乳腺外科
医長	尾曲建司	消化器全般、上部消化管外科
医員	豊田尚潔	消化器全般、下部消化管外科
後期研修医	山下幾太郎	一般外科



前列右端が筆者

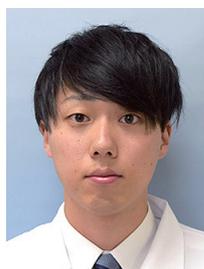
職員紹介



内科 平野 貴佐雄

栃木県出身です。日々、自己研鑽し、診療にあたりたいと思っております。日々の生活で困っていること、病気以外の事でもお気軽にご相談下さい。

出身地：栃木県 趣味：旅行、登山



内科 大澤 悠

本年から初めて栃木県に参りました。皆様のお力となれるよう精進して参ります。困っていること、お気軽にご相談ください。

出身地：富山県 趣味：ピアノ、歌



内科 浅野 成美

皆様の健康のお手伝いができるよう精一杯頑張ります。お気軽にお声がけください。よろしく願い致します。

出身地：香川県 趣味：音楽鑑賞



内科 瀬山 裕英

今年から栃木県に来ました。患者様、家族の笑顔がみられる診療を行いたいと思います。よろしく願いいたします。

出身地：埼玉県 趣味：読書



内科 鈴木 真紀

自治医大を卒業し、2年ぶりに栃木に帰ってまいりました。1年と短い期間ではありますが、自己研鑽を怠らず、患者さん一人ひとりに寄り添った医療ができるように日々邁進して参ります。

出身地：島根県 趣味：旅行、写真撮影



内科 川口 雄史

しばらく院外にでておりましたが、また働かせて頂くこととなりました。病気のことだけでなく、どんな些細な困り事でも相談していただければと思います。

出身地：長崎県 趣味：釣り、読書



外科 山下 幾太郎

患者様、医療スタッフから信頼を得られるような外科医となれるよう精進していきます。至らない点もあるかと思いますがよろしく願いします。

出身地：熊本県 趣味：野球、YouTube 鑑賞



脳神経外科 金澤 徳典

外来診療を長く当院で携っていた縁で、4月より脳神経外科常勤として勤務することになりました。大学では主に脳腫瘍の画像解析、遺伝子解析等を専門に研究を行い、臨床を離れていましたが患者様に寄り添った医療を心掛けたいと思います。何でも気兼ねなくご相談ください。

出身地：京都府 趣味：英語ドラマ鑑賞、ジム通い、沖縄旅行、お笑い、食べ歩き



脳神経外科 日野 宇太郎

宇都宮の医療に貢献できるように尽力して参ります。よろしくお願ひいたします。

出身地：大分県 趣味：テニス



整形外科 前田 康介

4月から栃木医療センターに勤務しております。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

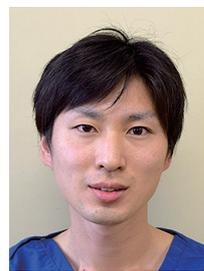
出身地：群馬県 趣味：バスケットボール



整形外科 小野 匠

ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、地域医療に貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願ひ申し上げます。

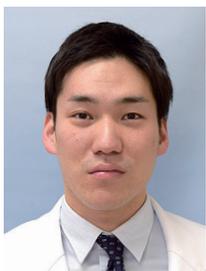
出身地：東京都 趣味：映画鑑賞
ランニング



整形外科 若林 俊輝

4月より赴任致しました若林俊輝と申します。患者様、皆様に満足頂ける医療を提供出来るよう精進してまいりますのでよろしくお願ひいたします。

出身地：東京都 趣味：ランニング



泌尿器科 藤原 信之介

生まれて初めて栃木に来ました。田植えの後の田んぼがとてもきれいで感動しました。地元の方々の優しさや寛大さに、日々助けられています。至らぬ点も多いかと思いますが、よろしくお願ひいたします。

出身地：東京都 趣味：アイスホッケー
将棋



小児科 広村 竣

私たちは全ての子どもたちの健康で幸せな人生のために、全人的な医療を提供します。お子さんが病気を克服し、社会人として幸せな人生を手に入れることができるよう診療にあたって参ります。何卒よろしくお願ひ致します。

出身地：埼玉県 趣味：ゴルフ、お料理



歯科口腔外科 落合 駿介

本年度より栃木県に参りました。少しでも地域の皆様と宇都宮の歯科口腔外科医療のお役に立てるよう努力して参ります。至らない点多々ございますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

出身地：東京都 趣味：クラフトビール
温泉巡り



歯科口腔外科 西 健太郎

初めての土地ですが、栃木県の地域医療に少しでも貢献できるように精一杯頑張ります。気軽にお声掛けいただければと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

出身地：静岡県 趣味：スポーツ観戦(サッカー、野球)
ドライブ

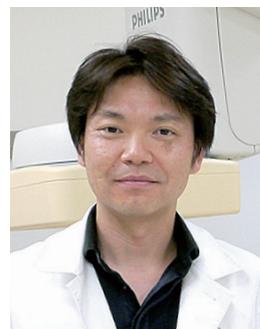
地域医療連携室長就任のご挨拶

地域医療連携室長 足立 太一

2020年4月より地域医療連携室長を拝命しました足立太一と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。専門は循環器内科です。

当院の地域医療連携室は、医師、看護師、事務職等、私を含めまして10名の職員で構成されており、地域の先生方や患者様のお役に立てるようスタッフとともに試行錯誤の毎日です。これからも地域の先生方へ定期的にご訪問させていただくとともに、ご紹介いただいた地域の患者様が安心して継続的医療を受けられるようサービスの向上に一層努めてまいります。

末筆になりますが、地域の先生方とよりよい連携体制を構築すべく邁進してまいりますのでご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



● 地域医療連携室のご紹介 ●

地域医療連携室は、栃木医療センターが地域の先生方や患者様、医療機関、介護施設等を繋げるパイプ役として地域医療に貢献できるよう活動しております。2020年4月より地域医療連携室長に足立太一医師が就任し、地域の皆様に一層貢献できるよう活動して参ります。

地域医療連携室では以下の3点に加えて、ご紹介患者様からの診療予約を行っております。

受け入れ体制の強化と確立

紹介・逆紹介・救急の受け入れ体制の強化を患者さんの診療がよりスムーズに行われるよう地域医療との連携窓口としての役割を担います。

医療機関へのご報告の徹底

ご紹介いただきました患者さんについて、書面にて速やかにご報告いたします。当院での治療が終了次第、ご報告と共に紹介元の医療機関に逆紹介させていただきます。

地域への情報発信

栃木医療センターについての情報を、地域医療機関介護・福祉施設の皆様へ随時発信していきます。

● 診療予約についてのご案内 ●

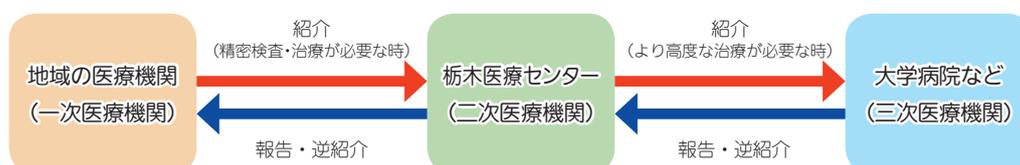
ご予約をご希望の患者さんがいらっしゃいましたら、地域医療連携室までお問い合わせいただければ幸いです。尚、紹介状をお渡しいただいた患者さんからの直接のご予約も承ります。その際には、病院代表へお電話いただけるようお願いください。

【予約可能な診療科】

- 循環器内科 (虚血性心疾患・心不全・末梢血管疾患 等)
- 外科 (消化器外科領域・血管外科領域・乳がん 等)
- 整形外科 (手の外科 (手根管症候群・肘部管症候群・麻痺手 等)、人工関節 (股関節・膝関節))
- 脳神経外科 (脳血管障害・脳腫瘍・脳脊髄圧減少症 等)
- 放射線科 (CT・MR・DEXA・マンモグラフィー・放射線治療・アピアランスセンター)
- 消化器内科
- 小児外科
- 皮膚科
- 眼科
- ペインクリニック

お問い合わせ先：028-622-0299 (連携室直通)

※予約後、事前に診療情報提供書等の郵送をお願いすることがありますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



連携医紹介



生協ふたば診療所

所長 北岡 吉民

生協ふたば診療所は1998年11月、栃木保健医療生協の2番目の診療所として宇都宮市南地域(双葉1丁目)に開院しました。現在、常勤医師は3人で、診療所内にデイケア(通いのリハビリをする施設です)と緑が丘・陽光地域包括支援センター、居宅介護支援事業所を有する診療所へと大きく発展しました。これら併設する介護事業所との連携で、医療だけではなく介護・福祉までサポートしています。

外来では家庭医として赤ちゃんからお年寄りまで診療し、高齢者の健康と暮らしを支える在宅医療(訪問診療)に力を注いでいます。デイケアでは、利用者さん一人ひとりのリハビリ目標を確認し飽きずに楽しみながら、日常生活に密接したリハビリテーションを実施しています。居宅介護支援事業所は、ご家族や利用者本人に寄り添い、最善の介護サービスをうけることができるようサポートしています。地域包括支援センターは、地域の人の様々な悩み、相談ごとに常に誠実に対応し、地域の皆さんから厚く信頼されています。

私たちは、病気になってからはじめて医療を利用するのではなく、病気にならないための健康づくりも医療機関の大切な仕事と考え、健康教室や健康体操、様々な趣味の集まりなどの活動(班会)もおこなっています。また、病気や障害をもって、介護が必要になっても、だれもが安心して希望をもって暮らせる地域・まちづくりや、社会保障制度の充実のための活動も積極的におこなっています。

地域には、様々な悩みや問題を抱え、誰に相談したらよいか分からずに困っている人がたくさんいます。病気の治療も介護も、一人で悩んでいると苦しくなるものです。そんな困った時は、是非ふたば診療所に相談して欲しいと思っています。

ふたば診療所では、健康教室や班会活動以外にも様々な取り組みをしています。

- ・**無料低額診療事業**：社会福祉法第2条第3項の規定に基づき、医療費の支払いが困難な方の医療費を全額または一部免除する制度です。生計困難者が経済的な理由により必要な医療を受ける機会を制限されることのないよう、無料または低額な料金で診療を行っています。
- ・**こども企画**：春・夏・冬の長期休みに開催しています。子どもたちと宿題をしたり、季節のイベントを行ったり、食事をしたり、地域のみな様と楽しく学んで交流する場です。
- ・**ふたば介護カフェ**：2ヶ月に1回、介護家族のためのふたばカフェを開催しています。
- ・**地域訪問**：月に一回地域にでて、困りごとはないか、地域を訪問しています。
- ・**認知症懇話会**：認知症になっても大丈夫なまちづくりを、地域包括支援センターと一緒に取り組んでいます。

これからも地域のみな様から信頼される診療所として、健康づくりに貢献していきたいと思えます。

ご案内

診療科目 内科、小児科、リハビリテーション科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:45~12:00	○	○	○	○	○	○	
16:00~18:00	○	○		○	○		

※午前の受付時間は8時30分から11時45分、午後の受付時間は14時から18時となります。

休診 水・土曜午後、日曜・祝日



〒321-0164 栃木県宇都宮市双葉1-13-56

TEL 028-684-6200

